

地域	基	福	社	本	活	進	機	能	活動名	実施回数	主催	参加人数					連携団体	成果と課題			
												乳幼児	小1～3年		小4～6年				中学生	大人	合計
													自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
					(1) 地域住民との交流を促進する活動				サマーナイトイン修徳（フラ・ダンス遊びコーナー）	1回	（修徳夏祭り実行委員会）				10	3	7	44	修徳自治連合会	新型コロナウイルス5類移行を受け、地域での活動も活発化し、積極的に地域行事に児童館も参加した。また児童館と地域が一緒になって、子どもと地域の方や企業、団体等の多世代が交流できる機会を創出し、子どもたちに多様な体験の場を提供できた。遊びはもちろんだが、防災マルシェなど地域の自主防災会と一緒に災害について考える機会を持つなど、地域課題と児童をつなぐ取り組みにも力を入れた。	
					修徳ふれあい運動会	1回	（修徳自治連合会）										9	9	修徳自治連合会		
					繁昌神社みこし	1回	（繁昌祭開催事務局）										1	1	繁昌祭開催事務局		
					おでかけサント	1回	（児童館）	4	11	2							10	27	修徳自治連合会		
					松原通活性化プロジェクト（防災マルシェ）	1回	（児童館・松原PJ）	1	5	27							12	45	松原通活性化プロジェクト		
					（松原通活性化プロジェクト定期会議）	10回	松原PJ										90	90	松原通活性化プロジェクト		
					おもちゃ病院	6回	（京都SKY）	42	12	5							96	155	京都SKY		
					にじいろマルシェスペシャル	1回	（児童館）	83	97	13	68	1	20	299	581				修徳自治連合会、松原通活性化プロジェクト、児童クラブ協議会、大宮児童館		
					合計		—		129	58	64	4	85	464	883						
					活動内容	活動人数				成果と課題											
						中学生	大学生	大人	合計												
					(2) ボランティア活動の推進																・例年学童クラブの保護者には、学童クラブの取組だけでなく、児童館事業への協力の場を生かし、地域ボランティアへの入り口づくりと、互いの交流等を目的に活発に活動してきたが、コロナ禍で取組み中止が相次いだことと、学童クラブの利用者が増大し、その家庭数も200を超えることから、取組みへの参加機会を作ることが難しくなった。このことから、まずは児童館への取組みの参加者として関わりを持ってもらうことを大切に思うが、現状は保護者の意識に、子どもと共に、児童館と共に地域づくりをという思いが薄くなり、積極的な参加は見られない。 ・中高生世代においては、日常的に小学生と遊んでくれたり、カメラマンとして行事内で活躍してくれることが増えた。また、主体的に児童館のことを考え、職員に自分たちの考えや意見をいう場面が増えた。 ・通信制の高校生が、授業の一環の活動を機会に継続的に児童館に関わりを持ってくれるようになった。今年度は通信制の高校3校からボランティア体験の場として児童館の活用を依頼された。不登校や病気などによって小中学校で経験できなかったことを、児童館の活動を通して体験を積み上げられる機会を提供して来たが、そこからさらに高校生たちの自主的な活動が広がった。
					にじいろマルシェスペシャル	20	11	70	101												
					おもちゃ病院	0	0	35	35												
					からだをうごかさうマルシェ（プロバスケット選手と共に）	0		13	13												
					輪っ花っ葉マルシェ	0	8	3	11												
					活動カメラマン	1	0	1	2												
					防災マルシェ	0	0	8	8												
					マタニティコンサート	0	2	0	2												
					交通安全教室および保護者見守り隊	0	0	28	28												
					学童クラブ介助者活動	0	0	167	167												
					プログラミング教室	0	0	9	9												
					高校生と遊ぼう	0	0	20	20												
					日常のあそび活動（土曜日など卒館者が子どもの遊びを支援）	28	2	35	65												
					クリーンサタデー	0	10	5	15												
					子育てサロン	0	0	68	68												
					子育て講座（栄養 性教育 オーラルケア）	0	0	22	22												
					合計	49	33	484	566												
					(3) 地域との連携を促進する活動	連携団体等					連携内容					成果と課題					
						修徳自治連合会 体育振興協会 修徳公園を守る会 少年補導委員会 自主防災会	夏祭りや地域運動会、防災などの取組を通じて、子どもの参加や、児童館職員の参加協力、場所の提供など進めている。					学童クラブの利用人数が増大しているが、子どもたちの居場所として、地域の会議室やせんだんホールを開放していただいたり、自由来館を含む大勢の子どもたちの公園利用に関しても、理解をいただいている。発生する問題については、一緒に考えたり協力していただく地域の方も多く、地域の中で子どものついて語り合う機会が保たれて来ていたが、コロナ禍以降、関係の隙間も見られ、さらに学校の働き方改革等により、放課後の居場所として多くの子どもたちが児童館や児童館周辺の公園などに集結するため、子どもたちの遊び方も激しくなり、地域住民の苦情も浮かびあがって来ている。 児童館としてできるだけことをしながら、だれもが気持ちよく過ごせる地域作りを目指して、他方面との協働を考えていく必要がある。									
					民生児童委員 交通対策協議会	地域連絡 子育てサロンへの協力 子ども安全教室見守り隊、自転車点検事業への参加協力															
					下京警察署 下京消防署 修徳消防分団 高齢者福祉施設「修徳」 包括支援センター	交通安全教室 防犯教室 防災マルシェ（アルファ化米試食） 子どもとの交流事業（なつまつり交流、卓球バレー 子どもの発表等） 地域の高齢者の情報交換															
					日本新薬 洛央学区民生児童委員協議会 池坊保育園 つどいの広場 （株）じげんアップデーターズ 下京区役所はぐくみ室・地域力推進室	移動図書カー 子育てサロンへの協力 地域子育て支援ステーション（情報交換） 障がいのある子の放課後支援連携 チョコちゃん（障害のある子どもの親子支援） 支援家庭の連携 地域連携事業															